

市内事業所向けアンケート

性的少数者(LGBTQなど)が働きやすい職場づくりに関するアンケート結果

男女共同参画推進をおく市内事業所対象に実施：実施時期令和3年7月 回答件数28件

問1 貴事業所の社員数、職員数を伺います。（正規のみ）

1	50人以下	9	32.1%
2	51人～100人	4	14.3%
3	101人～300人	11	39.3%
4	301人～500人	2	7.1%
5	501人～1000人	2	7.1%
6	1001人以上	0	0.0%

回答数 28

問2 性的指向等に係るハラスメントについて社内規定等に記載していますか。

1	すでに記載している。	8	28.6%
2	まだ記載していないが検討している。	4	14.3%
3	記載の予定はない。	16	57.1%

回答数 28

問3 性的指向・性自認に関して相談できる窓口を設置していますか。

1	すでに設置している。	9	32.1%
2	設置していないが検討している。	1	3.6%
3	設置の予定はない。	18	64.3%

回答数 28

問4 性的少数者に関する理解促進のための社内研修会等を開催していますか。

1	すでに開催している。	2	7.1%
2	開催していないが検討している。	1	3.6%
3	開催の予定はない。	25	89.3%

回答数 28

問5 採用活動における性的少数者への配慮をしていますか。

1	すでに配慮をしている。	6	21.4%
2	配慮をしていないが検討している。	1	3.6%
3	配慮の予定はない。	21	75.0%

回答数 28

1または2と回答した事業所等に伺います。

具体的にどのような配慮を行っていますか、または検討していますか。

・ 性別欄の廃止、「さん」呼びを統一（男性を「くん」呼びしない）等
・ 性的指向や性自認に関わらず、分け隔てなく採用活動を行っている。
・ 差別禁止
・ 既に採用している。採用条件に区分けはない。
・ 本人の希望により、更衣室・トイレを男女どちらで使用したいか確認し、全職員理解のもと使用している。（一部トイレは区別なく使用できる状況にある）
・ 採用時に男女など性別を問わないなどの配慮。

・容姿・言動からLGBTを疑うような質問や話をしない。

問6 性別を問わないトイレの設置など環境の整備をしていますか。

- | | | | |
|---|-----------------|----|-------|
| 1 | すでに整備している。 | 4 | 14.3% |
| 2 | 整備していないが検討している。 | 0 | 0.0% |
| 3 | 整備の予定はない（できない）。 | 24 | 85.7% |

回答数 28

1または2と回答した事業所等に伺います。

具体的にどのような整備を行いましたか、または検討していますか。

- ・多目的トイレの使用
- ・「みんなのトイレ」という名称で整備されている
- ・多目的トイレを設置
- ・事務棟のみ設置しており、事業所内全体の整備には至っていない。

問7 慶弔休暇や家族手当等を同性パートナーへ適用していますか。

- | | | | |
|---|-----------------|----|-------|
| 1 | すでに適用している。 | 0 | 0.0% |
| 2 | 適用していないが検討している。 | 2 | 7.1% |
| 3 | 適用する予定はない。 | 26 | 92.9% |

回答数 28

問8 その他に取り組んでいることがありましたら、具体的に記入してください。

・トランスジェンダー、同性愛者、性同一性障害の方たちが、人として社会生活を営めるよう、職場環境を協力して使用できるよう理解していただいています。（トイレは一部男女共用可、更衣室は男女別）

問9 ※問2～問7で、1または2と回答、または問8に回答した事業所等に伺います。

取り組みを行っている、または検討している理由について、あてはまる選択肢すべてを回答してください。

- | | | | |
|---|--------------------------------|---|-------|
| 1 | 社会的責任のため | 7 | 29.2% |
| 2 | 性的少数者にとって働きやすい職場にするため | 5 | 20.8% |
| 3 | セクハラ、パワハラ防止指針で企業等に対策が義務付けられたため | 6 | 25.0% |
| 4 | 人材を確保するため | 3 | 12.5% |
| 5 | 社員間のトラブルを防ぐため | 3 | 12.5% |
| 6 | その他 | 0 | 0.0% |

回答数 24

問10 ※すべての事業所等に伺います。

性的少数者に関する取り組みを進めるうえで課題になっていることとして、あてはまる選択肢すべてを回答してください。

- | | | | |
|---|--------------------------------|----|-------|
| 1 | 社内において性的少数者についての正しい知識や理解が足りない。 | 19 | 19.8% |
| 2 | 当事者のニーズや意見を把握することが難しい。 | 16 | 16.7% |
| 3 | どのような取り組みが性的少数者の支援となるのかわからない。 | 20 | 20.8% |

4	ほかの事業所等がどのように取り組みを進めているのか情報が得られない。	13	13.5%
5	どんな人に社内研修やセミナー講師を依頼したらよいかわからない。	5	5.2%
6	トイレ等ハード面の環境整備に費用や建築物の構造上の障害がある。	16	16.7%
7	特に課題を感じていない。	5	5.2%
8	その他	2	2.1%

回答数

96

8 その他を選択した場合は、具体的に記入してください。

・日本人に限らず、外国の方の就労もあり国際的に考える必要があると思います。

・性同一性障害の方が就労しており、入職時に当社の環境と本人の希望を確認し、当時在職していた職員へは情報開示しトイレや更衣室等を一緒に使用していくため協力理解を得たが、数年たつ中で、その後入職した職員へは、あえて伝えていない。気づかずにいる方もいれば、何となくわかっている方もいる状況。あえて研修も行っていませんが、研修を行う事が理解や協力にも繋がると思われるが、現在問題なく勤務している本人にとってどんな影響があるか不安にも感じます。今後も、性的少数者の入職には今まで同様進めていければと考えています。